令和5年度 五ヶ瀬町立坂本小学校 学校評価書

○ 運営協議会委員評価・総合評価(4:とてもそう思う 3:ややそう思う 2:あまり思わない 1:思わない)

NO		評 価 項 目	総合評価	委員の方々による 学校訪問時の感想及び要望等
1		授業は、子どもたちにとって分かりやすく一人一人の実態に配慮されている。	3.3	○ 登下校時、職員室の先生方にあいさつをする等、とてもいいと思う。 ○ あいさつは、高学年になるとできているが、低学年は恥ずかしいと思うのか出来ていないように感じる。 ○ 通勤と通学のタイミングが合わなくなり、挨拶の機会が少なくなったが、会ったときのあいさつや、参観日での行動は大変よいと思う。
2	学	子どもたちは毎日楽しそうに学校に通っている。	3.4	
3	校運	子どもたちは、学校内外でしっかりとあいさつや返事ができている。【五か条 あ】	2.8	
4	営 ① (子どもや保護者が学校生活に悩みがあって相談したとき、職員は親身に応じている。	3.4	
5	5 経営	子どもたちは、自分の身を守る行動(交通安全・避難訓練)を心がけいる。	3.3	
6		子どもたちは、責任もって係活動や当番活動に取り組んでいる。	3.3	
7		清掃・整理整頓が行き届いており、明るく清潔な環境の中で教育ができている。	3.0	
8	確かな	G授業は計画的に実施され、学校生活に生かされていると感じている。	3.2	「古への思報が高くなっている。 ○ 参観日や学校行事の時など、みんな元 気よく発表できていた。 ○ 個人差はあるが、授業の様子を見る限 り、自分の意見を発表できている。 ○ 命の大切さについては分かっていると 思うが、思いやりの部分で欠けているよう にある。
9	学力。	子どもたちは、みんなの前で意見を言うことができている。(授業や集会)	3.3	
10	IJ,	早寝・早起き・朝ごはん(朝大豆)、健康な歯や口腔の衛生等、健康的な生活習慣づくりのための取組に努めている。【五か条 い・え】	2.9	
11	な心・	教育活動により、子どもたちは命の大切さを感じ、思いやりの心が育っていると感じる。	3.1	
12	たくま	地域の人材や資源を学習活動等に効果的に活用するなど、五ヶ瀬(地域)のよさを幅広く 認識する教育活動が意図的に実施されている。	3.2	
13	し い 体	子どもたちに自分の将来のことについて考えるような取組や支援を学校はしている。	3.2	
14	家 庭 15 •	毎日家庭で子どもの学習(宿題・復習)の様子を見ることができている。	2.7	○ 借りる本は毎日同じような物を借りている気がする。 ○ すこやか週間のおかげで、健康的な生活への意識が高くなっている。週間以外の日は、メディアコントロールは難しいように思う。 ○ 14~18は、運営委員としての回答は難しい。 ○ 家庭でのルールは、あってないようなものに感じる。
15		家庭で学校のことをよく話す。(学校からの配布物を見ている)	2.8	
16	地域と	地域の行事に子どもたちが積極的に参加・協力する体制ができている。	3.4	
17	σ	読書推進の取組により、子どもたちが読書に親しんでいると感じる。【五か条 う】	3.0	
18	携	家庭では、メディア(TV・スマホ・タブレット・ゲーム)コントロールができている。【五か条お】	2.5	
19	学校	学校の教育方針や重点的な取組が明確で、保護者に浸透するよう努めている。	3.3	○ 坂本小は、生徒数が少ないし、地域の 人たちも声かけしたりしていて、いじめと かもないのではないかと思う。 ○ 21は、どこまで先生方に案内していい か分かりづらい。先生方も家庭の用事など もあるため。
20	運営②(経	いじめ防止のための対策やいじめ発生時の対応・体制がとれている。	3.5	
21	狍)	教職員は、地域の行事に積極的に参加するなど、地域住民との交流ができている。	3.2	

【令和5年度の総括評価】

- 今年度の評価は、保護者としての情報がなく、半分以下の回答となりました。無回答の項目については、 自分の課題とし、今後、家庭、地域、学校とのコミュニケーションを深くとれるようにしていきたいです。
- 学校外での子どものあいさつや受け応えなど、坂小児童の素直さは、他校の児童には、ないものがあり、 今後とも「思いやりのある」大人に育っていってほしいと思います。
- 子どもたちと一緒に生活していないので、答えられない所もあります。